

# より良き日中・日韓関係に向けた提言を 文部科学大臣、外務事務次官に直接働きかけ

5月12日



平成17年度調査企画部会（部会長 松下・森下代表幹事）では提言『歴史を知り、歴史を超え、歴史を創る ～より良き日中関係・日韓関係に向けて～』（Ⅰ.近現代史の教育に注力、Ⅱ.客観的に議論し相互理解を深める努力、Ⅲ.未来志向で考え戦略的に取り組む）を3月幹事会で報告の後、4月



18日に記者発表した（HP<http://www.kansaidoyukai.or.jp>）に掲載）。5月12日には、提言先である文部科学省、外務省を松下代表幹事、萩尾常任幹事等が訪問。文部科学省では小坂憲次文部科学大臣を、外務省では谷内正太郎外務事務次官を訪問し、提言を手渡すとともに推進を働きかけた。